

# 自動運転に係る国際連携・学学連携体制組織

「一般社団法人モビリティ・イノベーション・アライアンス」 の立ち上げ

> 東京大学 モビリティ・イノベーション連携研究機構 2022年 I2月7日

# 一般社団法人モビリティ・イノベーション・アライアンス概要



内閣府SIP第2期「自動運転(システムとサービスの拡張)」の下で行われた、**23大学の学術関係者と公的研究機関等の連携体「モビリティ・イノベーション連絡会議」**の活動を承継

→『移動の革新に関する技術開発や社会実装を起動する会員主導の団体』を目指す

設立日 : 令和4年7月1日

所在地 : 〒153-8505 東京都目黒区駒場4-6-I 東京大学生産技術研究所内

理事長 : 天野 肇 (前ITS Japan専務理事、元東京大学客員教授)

副理事長:須田義大(東京大学モビリティ・イノベーション連携研究機構機構長、教授)

#### 活動内容

⇒ 文理融合の学術ネットワーク承継・発展

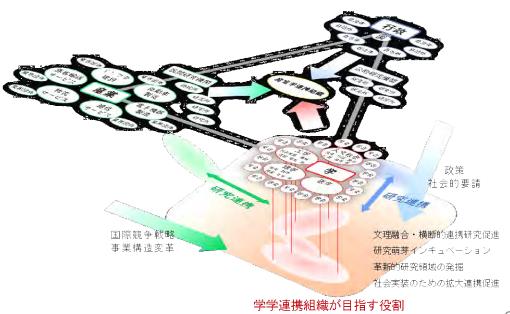
命 分野横断型政策や取り組みを検討・提案

🎐 多様な産官学連携機会を生み出すワンストップ窓口

国際会議の企画・運営を通じた国際連携研究の促進

※ 研究・技術開発を社会の行動変容へつなげる広報活動等

若手人材の育成を狙いとしたコンテスト等の開催



### 学術会員の参加状況 (2022年11月30日時点)



#### <学術会員(組織)>

- ・東京大学モビリティ・イノベーション連携研究機構
- ・同志社大学モビリティ研究センター
- ・名古屋大学未来社会創造機構モビリティ社会研究所
- 神奈川工科大学研究推進機構
- ・電気通信大学先端ワイヤレス・コミュニケーション研究センター
- ・日本大学生産工学部自動車工学リサーチ・センター

#### <学術会員(個人)>

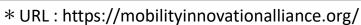
- 同志社大学政策学部:三好博昭(教授)
- · 法政大学社会学部: 糸久 正人(准教授)
- ・学校法人智香寺学園埼玉工業大学 自動運転技術開発センター:渡部 大志(教授)
- · 広島大学IDEC国際連携機構:藤原 章正(教授)
- 香川大学:紀伊雅敦(教授)
- · 東京都市大学: 杉町 敏之(准教授)

### 研究・技術開発を社会の行動変容へつなげる広報活動



- ・令和4年7月30日にホームページ\*を一般公開。令和4年9月29日に社団の活動本格化に伴い内閣府よりプレスリリースを発行。
- ・その他、SIP-adus試乗会、SIP-adus Workshop、東大生研主催STEAM関連フォーラム等のイベントを通じ、社団の紹介を実施。
- ・今後、国内外への更なる周知を進め、会員の拡大を図る。













# 新モビリティ社会構築に向けた人材育成



- ・2022年は、東京大学モビリティ・イノベーション連携研究機構、同志社大学モビリティ研究セン ターと三者共同で、「モビリティを活用したビジネス・イノベーション・コンテスト(M-BIC)」を主催。内閣府、デジタル庁の後援、I3企業・団体等の協賛を受け、SIP-adus Workshopの 併催イベントとして中間プレゼン会を10月10日に開催。最終成果発表会を12月10日に開催予定。
- ・来年度以降も本イベントを主催し、新たなモビリティ社会の構築に向けた若手の人材育成を図る。















































# 国際会議の企画・運営を通じた国際連携研究の促進



- ・SIP-adus Workshop 2022にて、天野理事長を中心に海外専門家との特別パネルセッションを企画・ 開催するとともに、今後の国際ワークショップを当社団が継承する旨をアナウンスした。
- ・今後、関係省庁と連携し、<u>政府間の国際連携活動のワンストップ窓口としての役割を当社団が担う</u>とともに、<u>来年の国際ワークショップ(2023年I0-II月開催予定)に向けた準備を進める</u>。





### 今後の活動ロードマップ



主要目標

研究開発、社会実装を

|促進する組織の強化

実施活動案

会員参加活動開始

研究開発、社会実装活動

自動運転に関わる国内研究者 DB承絲·運用

分野横断型の新たなモビリ ティ研究人材の育成

当社団の強みを引き出す優先 領域の設定と弱点の分析

主要国際会議参加による専門 情報の直接収集

国際連携による研究開 発、社会実装の推進

国際ワークショップの実施に よる専門家間議論の促進

国際共同研究のための政府レ ベルの連携枠組み運営支援

SIP-adus活動の継承・発展

研究者データベースの維持・拡充 学生ビジネスコンテストの準備・実施

多様な分野の学へのワンストップ・ アクセスを行政・企業に対して提供 大学発ベンチャーの支援

総合知の創造

参画大学・分野の拡大・多様化 (モビリティ分野→新分野)

登壇、セッション実施に よる専門家間交流

持続可能な運営体制構築

取り組みテーマに基づく 研究体制の構築

スモール

スタート

活動資源 の確保

活動着手

研究開発、社会実装 テーマの検討・提案

当社団独自の新たな分野横断 型の最新研究開発

企業との共同研究開発

当社団の支援による国際共同 研究開発

新たな研究テーマ活動の起動

具体的取り組みテーマ の選定

活動資源 の確保

活動着手

政府プロジェクト、企業連携 プロジェクト等の受託